

# 高校生からの提言

未来を担う君たちは

未来を決めることが出来ない

大人たちが決めたことが

正しくても間違っている

背負うのは君たちなのに

君たちは大人より劣るのだろうか

決してそんなことはない

曇りのないまなざしは正しい未来を

導き出せるかもしれない

大人たちに伝えてみないか

未来を背負う君たちのために

ここに、高校生未来サミットの開会を宣言する

## 高校生未来サミット参加者募集

日時：9月23日（日）－24日（月）

場所：福島県

参加費：5,000円（保険料・食事代）

対象：吹田市内在住の高校生

定員：10名

申込期間：8月1日（水）～18日（土）

### ●選考方法

#### ①メールにて応募

氏名・学校名・学年・住所・電話番号・応募の動機（300字以内）をメールにて送信

②一次選考（動機・学年、男女比などから選考の上抽選とさせていただきます）

③面接（保護者の同意書などの提出にて決定させていただきます）

\*応募・問合せともこちら ☒ [satakedai.s.p@gmail.com](mailto:satakedai.s.p@gmail.com)



主催：佐竹台スマイルプロジェクト・福島農民連産直農業協同組合

協力：お米の専門店つねもと

後援：吹田市 ・ 吹田市教育委員会

# 高校生未来サミット概要

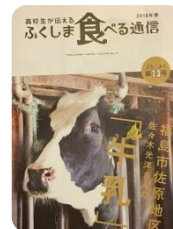
福島県の高校生と吹田市の高校生が1泊2日を共に過ごし共に考えるプログラムです。日本の豊かな食を支えてきた福島在地や農業の現状を見て、感じ、高校生同士が未来を考える時間を過ごします。メインプログラムは、「一サテライト仮想劇—いつか、その日、」の演劇で、全国大会優良賞・舞台美術賞に輝いた相馬農業飯館校の顧問、西田直人先生のお話を聞いて考えます。

## ●スケジュール

日	時	内容
9月23日	8:00	伊丹空港集合
	9:00	伊丹出発
	10:25	仙台空港着
	11:30	玄米の全袋検査見学（相馬市野馬土 福島農民連）
	12:00	昼食（相馬市野馬土 カフェ野馬土）
	14:00	福島りょうぜん市民共同発電所( 福島県伊達市霊山町 )
	15:00	福島県と吹田市の高校生の「未来サミット①」（二本松市「ますや」） 西田直人先生からのお話から高校生同士が考える時間
	18:00	夕食・交流タイム（二本松市「ますや」）
	19:00	民泊に移動
9月24日	8:30	民泊出発
	9:30	佐々木牧場
	10:30	福島県と吹田市の高校生の「未来サミット②」（福島市のあづま総合体育館） 高校生からの提言の発表の時間
	12:30	昼食
	13:30	梨狩り（福島市 農民連加入の協力農家さん）
	14:30	仙台空港に出発
	17:35	仙台空港出発
	18:55	伊丹空港到着・解散



↑りょうぜん市民協働発電所  
(太陽光発電所)



←  
ふくしま食べる通信  
は高校生が創刊。  
表紙は佐々木牧場

「一サテライト仮想劇—いつか、その日、」と西田直人先生

東日本大震災に伴う、東京電力・福島第一原発事故によって、県立高校10校が避難を余儀なくされ、「サテライト校」として位置づけられた。福島明成高校（福島市永井川）の敷地内にプレハブの仮校舎として存在した最後のサテライト校である相馬農業飯館校が飯館村に帰る日を想定してできた仮想劇。現実には2017年10月に募集を停止し2020年春に休校の見通しで帰る日は迎えられそうにない。

西田直人先生は、生徒に自信を持たせるため、飯館校の現状を発信するため、この仮想劇の脚本を書いた。生徒たちから何度もヒアリングし脚本を修正、演劇は評判を呼び、全国大会に出場し受賞。



プログラムが  
できたワケ

このプログラムは、震災の風化を防ぐための福島県理解促進補助金と福島農民連負担にて実施されます。「さたけん家」で行っている「みんなの食堂」にお米を寄付いただいている「お米の専門店つねもと」さんが、震災後も変わらず「福島米」の販売を続けられ、福島農民連さんとの共催が実現しました。